

千葉市障害者福祉センター 利用情報ガイド 10・11月号

発行：千葉市障害者福祉センター

月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)

〒260-0844 千葉市中央区千葉寺町1208-2 ハーモニープラザ1階

電話：043-209-8779 F A X：043-209-8782

Eメール：kizuna@mbj.nifty.com

<https://chiba-shakyo.jp/disability-welfare/>

千葉市障害者福祉センターは障害のある方に対し、生活や健康面での相談や専門スタッフによる日常生活訓練、各種事業を開催し、日常生活支援や社会参加の促進を行っています。

- 各種相談 ○日常生活訓練 ○福祉講座 ○レクリエーション事業 ○社会適応訓練
○住宅改造相談 ○福祉機器展示コーナー ○施設貸出

	10月		11月	
休館日	5日(月)	19日(月)	2日(月)	16日(月)
	12日(月)	26日(月)	3日(火)	23日(月)～24日(火)
	13日(火)		9日(月)	30日(月)
行事等	29日：フラワーアレンジメント		29日：ハーモニープラザフェスタ	

千葉市障害者作品展開催

毎年この時期に行われている『千葉市障害者作品展』に、今年も福祉講座から多くの作品を出展していただきました。ご存じのジャンルもあれば、次にチャレンジしてみたいことや、初めてのものなどに出会えるかもしれません。ぜひ、足を運んでみてください。

[日 程] 令和8年10月10日(土)～15日(木)
10：00～17：00(最終入場15分前まで)

[場 所] 千葉市美術館9階 市民ギャラリー

[内 容] 書道・絵画・写真・彫刻・和裁・洋裁・編物・刺しゅう・手工芸・陶芸

ステキ



千葉市ハーモニープラザフェスタ

『千葉市ハーモニープラザフェスタ』が、11月29日(日)10：00～16：00に行われます。

福祉センターでは、恒例の“パラスポーツ体験会”を行います。フライングディスク・ターゲットボッチャ・競技用車いすの試乗、そしてモルックを行います。お天気が良ければ、多目的ホールを飛び出して、屋外スポーツ広場にモルックの快音が響くかもしれません！

発表も、1階ロビーにて13時～サークル“ハーモニーマジッククラブ”のマジックが、3階ハーモニーホールにて16時～講座“はじめてのコーラス”のコーラスが披露されます。福祉センターの利用者さんの出演を、ぜひ応援しに来てください。

最後には中庭のイルミネーション点灯式もあり、盛りだくさんです。

みなさん、お誘いあわせの上お越しください。



短期講座・体験会のお知らせ

*11月の市政だよりに掲載される予定です。

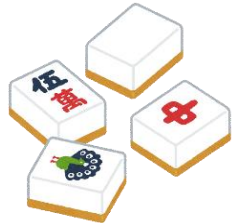
「生ギターde 青春歌謡祭」 短期講座

- [日 程] 令和8年12月1日(火) 13:30~15:20 全1回
[場 所] 障害者福祉センター 機能訓練室
[内 容] 講師のギター演奏で懐かしの曲をみんなで歌いましょう♪
[対象者] 市内在住または在勤の18歳以上の身体障害者手帳をお持ちの方
[定 員] 25名(応募者多数の場合は抽選)
[持ち物] 飲み物
[申込み] **11月17日(火) 必着**



「ステッパ 健康麻雀」 短期講座

- [日 程] 令和8年12月12日・26日・令和9年1月9日・23日(土)
10:00~11:50 全4回
[場 所] 障害者福祉センター 会議室
[対象者] 市内在住または在勤の18歳以上の身体障害者手帳をお持ちの方で、
麻雀の簡単なルールがわかり、牌を動かせる方
[定 員] 8名(応募者多数の場合は抽選)
[申込み] **11月17日(火) 必着**



「ピックルボール 体験会」 スポーツ交流会

- 『ピックルボール』をご存じですか?テニス、バドミントン、卓球の要素を組み合わせた
スポーツで、バドミントンコートの広さのコートで板状のパドルを使って穴の開いたプラ
スチック製のボールを打ち合います。“百聞は一見に如かず” やってみましょう!!
[日 程] 令和8年12月19日(土) 13:30~15:00 全1回
[場 所] 障害者福祉センター 多目的ホール
[対象者] 市内在住または在勤の18歳以上の身体障害者手帳をお持ちの方
[定 員] 12名(初めての方優先・応募者多数の場合は抽選)
[持ち物] 飲み物・動きやすい服装
[申込み] **11月17日(火) 必着**



申込み方法: 障害者福祉センター窓口へ返信用はがきを持って直接、往復はがき、
またはメールに以下の必要事項を明記の上、お申し込み下さい。

①講座/体験会名 ②名前(ふりがな) ③年齢 ④住所 ⑤電話番号またはFAX ⑥障害の種別

『千葉市災害ボランティアセンター』開設



8月13日の千葉豪雨により被災された方々にお見舞い申し上げます。

千葉豪雨によって車が水没したり、家屋が床下浸水・床上浸水したりした方々が多く見られました。

14日の朝には、道路のあちこちに動かせなくなった車が置かれたままになっていました。

千葉市社会福祉協議会では、「少しでも被災された方々の力になれば…」と、8月17日に『千葉市災害ボランティアセンター』を立ち上げました。多くの市民の方々がボランティアとして登録してくださいました。打ち合わせをしたり、多くの資材を準備したり、それを洗浄したりするために広いスペースが必要となり、8月20日から、多目的ホールが『災害ボランティアセンター』となりました。

災害ボランティアセンター設立から9月30日までに活動に参加された人数は1,457名、作業を完了したのは279件でした。ボランティアの方の地域内訳は、市内・市外・県外と多岐にわたり、所属も、個人の方・企業やNPOの方・他市都県の社協の方…と、多くの方々のご協力のもと災害ボランティアセンターは成り立っています。ご協力くださった皆様、ありがとうございます。

豪雨から1ヶ月半が過ぎましたが、水だけではなくほこりやカビなどが更に不衛生な状態にしており、その上毎日のように雨が続き、人の手を必要としている方はまだまだ大勢いらっしゃいます。『災害ボランティアセンター』の活動は、皆様の生活が一日も早く日常に戻ることを願いながら、これからも続きます。今後も引き続きよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、8月20日以降多目的ホールのご利用をキャンセルさせていただいた皆様には、急な依頼にもかかわらずご承りいただき、心から感謝申し上げます。